

月刊 G S I マップニュース

第105号 4 ページ

平成 13 年 6 月 25 日発行

あ
て
先

様

通
信



トピックス

■ 測量法改正法案、今国会で成立

測量法が改正され、経緯度の基準は世界測地系に従うこととなりました。

測量法および水路業務法の一部を改正する法律案は、今国会（151 回国会）において審議が行われていましたが、5 月 30 日に参議院において可決したあと、6 月 12 日に衆議院において可決成立し、6 月 20 日に公布（法律第 53 号）されました。

今回の法改正により、基本測量および公共測量が従うべき測量の基準のうち、経緯度の基準は、従来までの日本測地系に代えて世界測地系に従って行わなければならないこととなりました。この、世界測地系の定義については、新たに法律で規定しました。

また、測量法違反の罰金の金額について、法律制定以来初めて見直しを行い、現状に即したものとなるよう改正しました。

今回の改正は、来年の 4 月 1 日の施行を予定しています。今後、必要な政令の制定や、関係各方面への周知に努める予定です。

■ 三角点「大山」を再設置

国土地理院は、「平成 12 年（2000 年）鳥取県西部地震」（平成 12 年 10 月 6 日発生、M7.3）にともない崩壊した、三等三角点「大山」を再設置しました。

再設置した場所は、旧位置から東方約 8m の地点です。この結果、三角点の高さは 1,710.6 m から 1,709.4 m となり、1.2 m 低くなりました。

中国地方における最も高い山は大山です。三角点はこの大山の^{みせん}弥山にありますが、大山の最高峰は剣ヶ峰であるため、「日本の山岳標高一覧 - 1003 山 -」（平成 3 年 8 月）と国土地理院ホームページ（<http://www.gsi.go.jp/MAP/MOUNTAIN/mountain.html>）で発表している大山の標高 1,729 m に変更はありません。

主 な 記 事

新刊情報 — 平成 13 年 9 月 1 日新刊地図案内 2 ~ 4

つくば便り — 企画展「生きている地球」を開催中 4

■ 全国都道府県市区町村別の増減面積をインターネットで公表

国土地理院は、平成 13 年 4 月 1 日時点の都道府県市区町村別の増減面積をとりまとめ、6 月 1 日にホームページ（<http://www.gsi.go.jp/MAP/MENCHO/title.htm>）で公表しました。

この全国都道府県市区町村別面積は、国土地理院発行の 2 万 5 千分 1 地形図に基づき、海岸線で区画された陸地（河川および湖沼は陸地に含める。）のうち、市区町村の行政区域の面積を計測した数値で、行政機関をはじめ、様々な分野で利用されています。

今回の公表は、平成 12 年 10 月 2 日～平成 13 年 4 月 1 日の間に、官報または県公報等により告示された境界変更や埋立による異動面積値について関係都道府県に照会し、確認された値をとりまとめたものです。

国土の面積は、埋立により大阪市此花区で 0.29km²、北九州市若松区で 0.28km²増加したのをはじめ、全国で埋立により東京ドームの 54 倍に相当する 2.53km²の増加となっています。

■ 地図展推進協議会を開催

6 月 15 日、（財）日本地図センターにおいて地図展推進協議会が開催され、「地図展 2001 ひろしま」について話し合われました。

会議では、開催概要、基本方針および展示概要等について検討を行い、10 月 3 日から 8 日までの 6 日間、広島市内の十合（そごう）広島店 9 階大催会場での開催など、原案どおり了承されました。また、サブタイトルは「地図が語る広島のまち」に決定し、記念スタンプ、ポスターの図柄も選定されました。

この会議を受けて、「地図展 2001 ひろしま」の開催に向けて、準備が本格的に始まることになりました。

新刊情報

地図の価格と購入方法

〔主な地図の価格〕
 1万分1地形図(5色) 450
 2万5千分1地形図 270
 5万分1地形図(4色) 290
 20万分1地勢図 320
 50万分1地方図(4色) 650
 100万分1日本 650
 100万分1国際図 890
 300万分1日本とその周辺 890
 1万分1火山基本図 590
 (円：消費税込み)

〔購入方法〕
 国土地理院刊行の地図を取り扱っている全国の書店等でお買い求め下さい。また、通信販売を利用することもできます。通信販売のお申し込みは下記へ。
 (財)日本地図センター
 普及販売部
 〒153-0042
 東京都目黒区青葉台4-9-6
 TEL 03-3485-5414
 国土地理院の刊行地図に関するお問い合わせは下記へ。
 国土地理院地理情報部
 情報管理課生産管理係
 〒305-0811
 茨城県つくば市北郷1番
 TEL 0298-64-6876

数値地図の価格と購入方法

〔価格:1枚(消費税込み)〕
 FD : 6,000円
 CD-ROM : 7,500円

〔購入方法〕
 数値地図を購入する場合は、下記へ直接お申し込み下さい。また、国土地理院の地図を取り扱っている書店でも取り次いであります。
 (財)日本地図センター
 普及販売部
 TEL 03-3485-5414

刊行地図面数
(平成13年4月1日現在)

1万分1地形図 286面
 2万5千分1地形図 4,342面
 5万分1地形図 1,291面
 20万分1地勢図 130面

新刊地図案内

平成13年9月1日刊行予定

○平成13年9月1日刊行

1万分1地形図(四六半裁判折図5色)3面

図名	地図番号	実施年・種別	備考
若戸大橋 八幡駅	福岡 1-4-1,3	12年 修正	国道495号の経路変更
	" 1-4-1,4	"	JR鹿児島本線スパーワールド駅の完成、都市高速5号線の完成(大谷ランプ～枝光ランプ)
おり折 お尾	" 1-4,4,5-2-2	"	JR鹿児島本線陣原駅の完成、西鉄北九州線の廃止(折尾駅～熊西駅)

2万5千分1地形図(証判3色)60面

図名	地図番号	実施年・種別	備考
糠内	帯広 12-3	12年 修正	一般道の改良、幕別町立小学校廃校、遠別川の一部河川改修
とちしやま 十勝石山	夕張 岳 3-3	"	国道274号及び一般道の改良、ペケレベツ川の改修
いづより 出島	石巻 6-3	"	一般道の拡幅
あな 寄磯	" 6-4	"	女川原子力発電所の完成
おきの 女川	" 10-1	"	国道398号の経路変更
あ 荻浜	" 10-2	"	風越トンネルの完成
あ 網地島	" 7-4,11-1,2	"	一般道の拡幅
あ 宮戸島	" 15-1	"	東北自然歩道の完成
い 岩代小浜	福島 7-4	"	国道459号の経路変更、六角はつらつセンターの完成
い 猪苗代	" 15-4	"	スキー場の増設
い 馬頭	白河 16-2	"	若鮎大橋の完成
い 谷田部	水戸 16-4	"	国道354号バイパスの完成、一般道の拡幅、境界変更(茎崎町・龍ヶ崎市)
とり 取会	千葉 13-4	"	道の駅の完成、一般道の拡幅
あ 会津	新潟 12-2	"	一般道の改良
あ 駒形	" 12-3	"	徒歩道の完成
あ 林	日光 1-3	"	国道289号の経路変更
あ 田島	" 1-4	"	国道289号のバイパス供用による経路変更、一般道の完成
あ 針生	" 5-2	"	一般道の拡幅
あ 会津	" 5-4	"	一般道完成及び拡幅
あ 糸津	" 6-1	"	国道352号の拡幅、一般道の拡幅
あ 荒海	" 6-2	"	国道400号の指定
あ 湯野	" 6-4	"	一般道の拡幅
あ 内川	" 10-1	"	スキー場の完成
あ 高幽	" 10-3	"	一般道の拡幅
あ 帝釈	" 11-1	"	林道の完成
あ 茅ケ	甲府 6-3	12年 部分修正	地下水路の変更
あ 和田	静岡 岡 10-1	12年 修正	一般道の拡幅
あ 清水	" 10-2	"	一般道の完成及び拡幅
あ 三留	飯田 7-3	"	国道256号の指定、国道19号の経路変更
あ 輪島	輪島 12-1,2	"	のと鉄道(輪島～穴水)の廃止、石休場トンネル完成
あ 美濃	岐阜 7-2	"	国道157号の拡幅、一般道の拡幅
あ 金屋	和歌山 12-4	"	国道424号バイパスの完成、国道480号の拡幅、一般道の拡幅

(次ページに続く)

(前ページより続く)

[illegible]

表の見方

用紙の大きさ

判定 460 × 580

菊判 636 × 939

四六判 788 × 1091

四六半裁判 520 × 738

(単位 mm)

圖名

地図の名称で、その地図中に表示されている地名の中で最も著名なものを採用することが多い。山、湖沼、岬、島などの名称を採用することもある。

地图番号

地図の地球上における位置を示すもので分類するのに便利のように系統的につけてある。2万5千分1地形図と5万分1地形図の地図番号の中の名称はその地形図が含まれる20万分1地勢図の図名。

实施年

地図の現地調査を実施した年、若しくは編集を行った年。

種別

[修正]

修正測量の略称で、地図を定期的に全面修正する測量。

「改測」

すでに作成された2万5千分1地形図を新たに作成しなすこと。

〔部分修正〕

部分修正測量の略称で、定期修正とは別に、1万分1地形図及び2万5千分1地形図の表示事項の一部に、現況との顕著な相違が生じた場合に、応急的に修正する測量。

〔要部修正〕

5万分1以下の縮尺の
地図の部分修正。

[編集]

2万5千分1地形図とその他の資料を用いて、道路・家屋・等高線等の表示事項を取捨選択するなどして、5万分1地形図を作成すること。5万分1地形図から20万分1地勢図等を作成する場合も同様。

備考

修正事項等の中から特徴的なものを1~2選んで示した。

5万分1地形図(判4色) 1面

図 名	地 図 番 号	実施年・種別	備 考
湧 谷	石 巻 13	12年 修 正	境界変更(湧谷町・豊里町)(田尻町・瀬峰町) (追 町・南方町)(高 清 水 町・瀬 峰 町) (松山町・鹿島台町・南郷町)(米山町・南方町) (米山町・豊里町) 国道108号、346号パ 14° スの完成

20万分1地勢図(柁判6色)2面

図名	地図番号	実施年・種別	備考
しゃ 斜 きた 北	り 里 み 見 NK-55-31 NK-54-1	12年 修 正 "	中標津空港の拡張 国道39号銀河トンネルの完成

5千分1火山基本図(四六判2色)11面

図 名	実施年・種別	備 考
うすざん 有珠山 ~	12年 測 量	

(次ページに続く)

新刊情報

(前ページより続く)

数値地図2500(空間データ基盤)CD-ROM4面

図名	備考
みやぎ宮城-1、みやぎ宮城-2、ぎふ岐阜、くまもと熊本	

つくば便り

■企画展「生きている地球」を開催中

「地図と測量の科学館」において、6月3日(日)から7月28日(土)まで平成13年度「測量の日」関連行事として企画展「生きている地球～見る、知る、記録する～」を開催しています。

各コーナーの主な展示概要は、以下のとおりです。

- 宇宙から地球を見る
 - ・地震・火山活動などにもなう地球の動きを、VLBI・GPSを利用して測る技術について紹介
 - 宇宙から地球を知る
 - ・地球を監視しているNOAAからの画像および日本列島の火山・地震活動の解析技術、調査成果について紹介
 - 宇宙から地球を記録する
 - ・地球規模での環境変化を記録した地球地図および電子国土を支えるために必要なGISについて紹介
 - 模型の展示
 - ・電子基準点、VLBIアンテナ、有珠山、三宅島などの立体模型の展示
 - 大型画像の展示
 - ・特殊なメガネで日本列島が立体的に見える図をラウンジ床面に展示
- なお、詳細については、国土地理院ホームページ(<http://www.gsi.go.jp/MUSEUM/SOUGO/annmoyo.htm>)をご覧ください。

■基本情報調査担当者会議を開催

国土地理院は、5月29日、平成13年度基本情報調査担当者会議を開催しました。この会議は、国土地理院の出力機関である地方測量部(全国9箇所)および沖縄支所において、基本情報調査作業を担当している職員を対象に毎年開催しているものです。

特に今回は、今日の情報化社会において、GIS基盤情報の整備・常時更新が不可欠となってきた現況を踏まえ、常に最新の基本情報を把握している必要がある。このため、国および地方公共団体等との連携を密にしながら、基本情報(道路や鉄道、市区町村の境界変更、住居表示等国土に関する最新の地理情報)を常時収集・調査し、データベース化して管理を行い、広範な経済社会活動の最新の基盤情報源となる基本情報調査を、今後更に、推進していくことが重要であることを確認しました。

■美唄市で一等三角点「美唄山」設置100年記念行事を実施

平成13年度「測量の日」関連行事の一環として、美唄山測量100年記念事業が「美唄山測量100年記念事業実行委員会」主催のもと、国土地理院北海道地方測量部、美唄市、美唄山岳会等が後援して6月15日～24日まで行われました。

一等三角点「美唄山」(標高986.9m)は、当時の陸地測量師「館 潔彦」が北海道で最後に選点し、1901年(明治34年)6月17日に測量標識が設置されてから今年で100年となり、これを記念して美唄市において講演会(15日)、パネル展(16～24日)、登山会(17日)が開催されました。

ピパオイの里プラザで開催された記念講演会では、約100人ほどの入場者があり、実行委員長、美唄市長、国土地理院星埜参事官の挨拶に続いて、北海道立林業試験場資源解析科長加藤正人氏が「美唄の楽しい森づくり」、国土地理院測地部技術専門員田辺正氏が「一等三角点について」、北海道山岳連盟会長阿地政美氏が「北海道の山岳と美唄山」と題し講演が行われ、一等三角点と美唄山等の今昔について感銘深く語られました。

郷土史料館のパネル展は、空中写真で見る美唄の変遷、館潔彦の足跡、点の記、地形図で見る美唄、美唄山の写真等が展示されました。

登山会は、晴天に恵まれ登山愛好家約200人が参加し4.8km(標高差550m)に挑みました。予定よりも30分程早い11時には山頂に到着、あらかじめ設置した三角点説明板の除幕式を登山者代表老若男女9名で行い、モニュメントが現れると山頂は大きな拍手と三角点100歳の感動に包まれました。

これらの催しは、美唄市の熱意と多くの市民の参加により、測量や地図に理解と関心が深まる良い機会となりました。

編集 国土地理院ニュースレター編集委員会
発行 国土交通省国土地理院地理情報部
〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番
TEL 0298-64-1111 FAX 0298-64-1239
連絡先: 情報管理課生産管理係
国土地理院ホームページのURL
<http://www.gsi.go.jp/>

このニュースレターは、再生紙を使用しています。